



留学準備資料

2024年1月

住所

2nd floor EGI Hotel Bldg5, Maribago, Lapu-Lapu city,
Cebu, Philippines 6015

メールアドレス 平日〈日本時間〉09:00～18:00
pinesjapan@gmail.com



Welcome to Cebu Blue Ocean

▶必ず必要な持ち物

パスポート



フィリピンへの入国の時点で、パスポートの有効期間が最低でも6ヶ月以上あるかを確認し、紛失や旅行時に備えてあらかじめコピーを取っておくようにして下さい。

往復航空チケット

フィリピン入国には必ず往復チケット、もしくは第三国へ出国する航空券が必要となります。また、チケットに表記されている自分の名前がパスポートと同じ英語名になっているか出国前に必ず確認しましょう。

※2024年1月現在

大使館の情報をご確認ください。

2023年時点では留学期間に関係なくフィリピン入国から30日以内に第三国へ出国するチケット保有が入国条件の1つでした。

現時点では30日以内と言う表記がされていないものの、確実とは言えませんので念のため30日以内で用意していただいた方が安心です。

必ず日にちや渡航の変更条件等を確認して、航空券を予約して下さい。

E Travel

出国の72時間以内に登録を行ってください。

<https://etravel.gov.ph/>

詐欺サイトもあるので注意！お金がかかるものではございませんのでクレジットカード情報などの誘導画面等がある場合は正規のサイトではありません。

海外保険

フィリピンで通院や入院する際の医療費は、個人負担となります。もしもに備えて、保険への加入を強く推奨させていただきます。

▶留学豆知識

ビザ

フィリピンへの入国は、ビザがなくても30日間は滞在が可能です。30日間以上滞在する学生は、現地にてビザの延長申請が可能です。出発前にビザを取得する必要はありません。日本国籍以外の方は別途お問い合わせください。

SSP

SSP(特別研修許可証)は、フィリピンで学習目的で滞在しているという証明であり、この取得によって学生ビザは必要なく、観光ビザの延長で滞在することができます。1回の申請で6ヶ月間有効です。

ACR-I Card

フィリピンの外国人登録証です。59日間以上滞在する学生は必ず取得しなければならず1年間は有効です。



電子辞書

単語検索をする際に電子辞書があると、とても便利です。クラス中はもちろんの事、予習と復習の際等、仮にネット環境がない場合でも単語の意味を確認できます。

ノートパソコン

英語学習に使える動画や映画鑑賞、休日にネットサーフィンをしたり、また授業ではプレゼンテーションを使って発表をすることもがあるので、その準備等にも使えます。

Wi-Fiはホテル・アカデミー内で使用できます。
特に留学期間が長い方はあると便利です。



現金(日本円)

アカデミーのすぐ近くにあるスーパー内でも両替が可能です。
現地でビザ費用やテキスト、水道光熱費などのお支払いがあります。
(※別紙参照 **現金**での支払いのみ可能。)

日本の空港は日本円→フィリピンペソのレートが悪いため、予め両替をする際は少額のみにして、現地についてから両替することをオススメします。

ATMを使ってお金を降ろすと、手数料が200ペソかかるので、ある程度日本円を持参する事をおすすめします。

タオルなど生活用品

滞在先はホテルになりますが、生活用品は備え付けではないので各自、自宅から準備してください。
お部屋にはエアコン、冷蔵庫、クローゼットがあります。



Payment Information

▶現地で支払いが必要な項目

期間	デポジット	管理費	SSP	VISA	ICARD	ピックアップ (土曜日)	テキスト	IDカード	合計
2週間	P2,000	P1,000	P6,800	—	—	P1,200	約 P1,500	P300	P12,800
4週間	P4,000	P2,000	P6,800	—	—	P1,200	約 P1,500	P300	P15,800
8週間	P8,000	P4,000	P6,800	P4,140	—	P1,200	約 P3,000	P300	P27,440
12週間	P12,000	P6,000	P6,800	P9,550	P3,500	P1,200	約 P4,500	P300	P43,850
16週間	P16,000	P8,000	P6,800	P12,990	P3,500	P1,200	約 P6,000	P300	P54,790
20週間	P20,000	P10,000	P6,800	P16,430	P3,500	P1,200	約 P7,500	P300	P65,730
24週間	P24,000	P12,000	P6,800	P19,870	P3,500	P1,200	約 P9,000	P300	P76,670

テキスト代はコースによって異なります。
SSPは必ず取得しなければならず、有効期間は6か月です。

Useful stuff

筆記用具や参考書

現地でもペンやノートなどの購入が可能ですが、日本製のようなクオリティの高い文房具はなかなか購入できません。勉強に集中できるように、使い慣れた文房具やノートを日本から持参する事を推進します。

またクラスはすべて英語となるため、日本語で書かれた英文法の解説書や問題集は自習学習の際に1~2冊あると重宝します。

日焼け対策

セブは年中、夏のような気候が続きます。もちろん、日差しが強いので日焼け止めクリームやサングラス、日傘を持参して使用する事をオススメします。

小さいカバン

観光客の多いセブでは、スリの被害にあわないための注意が必要です！

大きなリュックやファスナーのないカバンよりは、小さく、ファスナーがあり、入口が閉まるカバンを体の前に持って歩くようにしましょう。

日本の食品・便利グッズ

フィリピンに滞在している間は、ふりかけや海苔、お茶漬けなどを持参すると良いでしょう。現地では日本食レストランもありますが数は少ないですし、割高です。

また、洗濯ネットやジップロックなどの便利グッズはなかなか売っていないので必要な方は持参しましょう。



About Philippines

▶その他の知識

電圧

フィリピンの電圧は、220Vです。日本の電圧は110Vのため、海外対応していない製品を現地で使うと故障してしまいます。

携帯電話やカメラ、パソコンなどは基本的に問題ないですが、ドライヤーやヘアアイロン等は事前に確認してから持参するようにしましょう。

フィリピンのコンセントの大半は、日本型コンセントと韓国型のコンセントどちらも差し込める形でできています。中には日本型のみ、韓国型のみ対応の形もあります。

※電圧の違いに注意。



日本型

韓国型

水道水

フィリピンでは日本と違い、水道水は飲めません。ペットボトルの水をコンビニやスーパーで購入するかホテルとアカデミーに設置してあるウォーターサーバーの水を使用しましょう。ペットボトルの水は50円ほどで購入できます。

また、フィリピンの水は日本と違い硬水です。

トイレ

フィリピンのトイレでは、ティッシュを便器に流すとすぐに詰まってしまうので、必ず設置されているゴミ箱に捨ててください。ほとんどのトイレではティッシュが備え付けされていないので、外出の際はポケットティッシュなどを持参しましょう。

About Philippines

タクシー

現地でタクシーに乗る場合は、注意が必要です。タクシーによっては、メーターを使わずに値段交渉をしてくる場合も多いので、乗る前に行き先を伝えてメーターを使用するかどうかを確認しましょう。もしくはGrabなどの配車アプリを使用しましょう。

※他の乗り物の客引きも多いので注意しましょう。

気候・服装

セブの気候は年間を通して日本の夏のような気候が続きます。半袖とハーフパンツやスカートといった涼しい格好で過ごすといいでしょう。

ただし、アカデミー内やクラスを受講される際、露出の激しい服装は禁止されています。またクーラーが効いていて寒く感じたり、雨上がりに涼しい事もあるので、

羽織る服や薄いジャケットがあると便利です。バスやバンで旅行される際は車内は寒いことがあります。

6月~12月にかけては雨期で短時間に激しい雨が頻繁に降る事もあります。

平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
高	29°C	30°C	31°C	32°C	32°C	32°C	31°C	31°C	31°C	31°C	30°C	30°C
気温	26°C	27°C	28°C	29°C	29°C	28°C	28°C	28°C	28°C	28°C	28°C	27°C
低	24°C	24°C	25°C	26°C	26°C	26°C	25°C	25°C	25°C	25°C	25°C	25°C

フィリピン(通貨)

フィリピンの通貨はフィリピンペソです。